

第 61 号 奈良パンジー 令和 5 年 9 月発行

パンジー通信

🔍 ホームページ <https://www.pansy-nara.net/>
📘 フェイスブック <https://m.facebook.com/pansynokainara/>
✂ X (旧ツイッター) https://twitter.com/pansy_nara_ld/

パンジーは、LD 及び ADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親・本人の会です。

パンジー通信六十一号 目次

- ・全国 LD 親の会 近畿ブロック会議 R5.3.5 2～5
- ・パンジーの会総会・全体交流会 6
- ・8 月お食事交流会・相談会報告 7
- ・運営部 活動報告 8
- ・土曜会青年部 デイキャンプ報告 9～10
- ・パンジー各部活動報告
運営部・小中高部・アド部（高卒相当以上）
ピアカン、土曜会各部 11～12
- ・お知らせ「ディスレクシア月間 2023」



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

11月12日(日)は、近畿ブロック主催による

「発達障害のある方の自立に役立つお金の話」 社会保険労務士の久保あさみ先生というテーマでの研修会が企画されています。(無料:Zoom研修会)

私たちの子どもは、スマホのネットから刺激を受けやすく、「親兄弟に相談することなく簡単に申し込んでしまう」ケースが少なくありません。

そこには、ネット特有の罠が一杯存在します。例えば、「ポイントが倍たまる」「月会費ゼロ」「料金は一定額に押さえて経済的」などと「リボ払い」や「サラ金的分割払い」に誘導されて、大変な借金を背負うことになります。

研修会は、無料でスマホからも十分見られますので、皆さんも是非参加してみてください。

パンジーの会の会員相互はもとより、より多くの発達障害児・者を持つ親の方々の輪を研修会を通じて、広げていきましょう。

近畿ブロック会議報告

開催日：2023 年 7 月 2 日（日） 13:00～17:00 Zoom にて開催

出席者：当番会 s k y（浜崎）おたふく会（石本）翼（樋口・西田）たつの子（清水・神園・平野）トムソーヤ（高畑）明日葉（三戸・山口・高畑）らっきょうの花（齊藤）パンジー（入船・中野）はあとりんく（田中）

（理事・評議員）井上、多久島、武政、吉田、石原 計 20 名参加 欠席会なし

1、新体制にともなう新役員の紹介

2、第 16 回総会・第 22 回公開フォーラム・研修会・全国青年交流会

・担当：東海・北陸ブロック・2023 年度日本郵便年賀寄付金助成事業（青年交流会&公開フォーラム）第 16 回総会・6 月 17 日（土）12:30～14:30・場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま・出席者数 35 名（出席 28 名議決権行使書 5 名委任状 2 名）欠席数 1 名

① 研修会（資料 1）・6 月 17 日（土）14:45～16:30 対面開催+オンライン参加

・テーマ：発達障害のある人の就労の現状と課題について 14:30～15:15 会員調査「発達障害のある人への就労移行支援における新型コロナの影響」報告（栗野）

15:15～16:30 グループに分かれて参加者意見交換会（5 人程度のグループに分ける）

・参加者数：会場参加 22 名・オンライン参加 31 名

②2023 年度全国青年交流会（資料 2）・6 月 17 日（土）12:30～・プログラム：富山市内電車の車庫見学に行こう!!・参加者：17 名+懇親会のみ 1 名（県外参加者 5 名）

② 第 22 回公開フォーラム（資料 3）・6 月 18 日（日）10:20～16:00（10:00 開場）・テーマ『発達障害のある人の自立と社会参加のために今できること～親なき後を見据えて～』

・申込数 一般 会場参加 38 名 オンライン参加 105 名 合計 143 名 会員 会場参加 31 名・オンライン参加 122 名 合計 153 名・当日参加者数：会場参加 68 名・オンライン参加 80 名程度 リアル配信：来年に向けてパネルディスカッション配信方法検討

・録画配信：6 月 19 日～7 月 17 日

●保護者からの話題提供が大変好評だった

●今回、パネルディスカッションの時の音声、オンライン配信では聞き取れなかった。今後どのような形にしていくのかが課題である。基調講演や話題提供の時は演台のところに集音マイクを置いていたので、大丈夫だった。

●会場ではテレビ放送取材の撮影があったので、質問することができなかったというアンケートがあったが、事前の取材の趣旨説明が必要だったのではないかな。

3、第 17 回総会・第 23 回公開フォーラム

・北海道ブロック担当で、札幌にて開催する。

・2024 年 6 月 15 日（土）総会 6 月 16 日（日）公開フォーラム開催決定

・総会・フォーラムの会場：かでる 2.7（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

・公開フォーラムのテーマ：「青年期以降の現状と課題（仮題）」

・基調講演：田中康雄先生（こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北海道大学名誉教授）

・フォーラム提言者：4 名予定 西尾大輔氏（今年 4 月から厚生労働省専門官・元札幌市発達障害者支援センター長）

4、第 18 回総会・第 24 回公開フォーラム

・九州ブロックに打診 2025 年 6 月開催予定

5、日本 LD 学会大会第 32 回大会（広島）

・日時：2023 年 10 月 8 日（日）～9 日（月・祝）・会場：広島国際会議場/広島市文化交流会館

・開催：広島大学・大会会長：湯澤正通氏（広島大学大学院）・大会テーマ：多様性に寄り添う個別最適な支援 ―異領域でつなぐ、専門性でつなぐ― 早期参加申込：2023 年 4 月 5 日

(水)～6月30日(金)・親の会企画シンポジウム：GIGA スクール構想における個別最適な学びについて 話題提供1：「保護者から見た GIGA スクール～1人1台端末等の活用状況調査～」報告(栗野) 話題提供2：澤勝也先生(鳥取県教育委員会いじめ・不登校総合対策センター次長) 指定討論者：近藤武夫先生(東京大学先端科学技術研究センター)

●GIGA 端末のスキルにたけている先生方は個人的にはどんどん取り入れているが、学校など組織としてはまだまだこれから課題があるので、テーマとした。話題提供1では、GIGA スクールのアンケートの調査を報告する。シンポジウムの日時や時間はまだ連絡が来ていない。日時調整中。・親の会ポスター展示 各会に連絡済 全国 LD 親の会の活動紹介ポスターを作成する。ポスター会場担当:明日葉

●久しぶりの会場開催なので、従来通りの数のポスター展示にあわせて、映像で各会の紹介をしたらどうかを検討している。映像を流すなら電源が必要なので学会の事務局に問い合わせたら、ポスター発表のブースではなく、企業展示のブースはどうかとの返事が来た。

日本地図展示(明日葉さんが提供してくれた会の配置図)でパネルの展示を検討中。

模造紙のパネル展示にプラスして、「パソコンで放映するデータを作って放映しませんか？」

という案内を各会へ出す予定。簡単なのはパワーポイントの自動放映。会場が企業展示ブース(ホワイエ)になったら、多少音が流れても大丈夫なので、企業展示コーナーが希望。親の会の控室は理室と同室。

●懇親会について 場所は抑えていないが、開催予定。開始時間は18時。登壇してくださってくださる澤先生と近藤先生にも声をかける。懇親会の取りまとめとポスターの展示について送付先などのお知らせは担当の明日葉。

6、2022 年度研究事業

・「発達障害のある人への就労移行支援における新型コロナの影響」Web アンケート

報告書作成：6/6HP アップ済

・「保護者から見た GIGA スクール～1人1台端末等の活用状況調査～」

対象：小学生 209 名(2021 年) および中学生 232 名(2021 年) の保護者および子ども

調査期間：2023 年 1 月 10 日～3 月 25 日 報告書作成：2023 年秋

第 32 回日本 LD 学会大会親の会企画シンポジウムで話題提供

・講演会等による発表検討 会員向け・対外的オンライン研修会について検討する。

・【2023 年度の調査について】 2023 年度も Web アンケートを行う。内容について検討
「教育から就業への移行実態調査Ⅴ」の実施について検討

●2023 年度の「教育から就業への移行実態調査Ⅴ」の実施について

紙ベースでやっていたが、WEB アンケートに移行すべきか？課題としては、紙だと取り組みやすいが、WEB だと最後までアンケートに答えることが難しいかもしれない。冊子にすることは難しくなっている。経費をかけなくて、WEB アンケートをすると、集計が簡単になる。冊子の販売もしなくてよくなり、ホームページに無料でアップできる。

●冊子があったほうがいいのか、WEB だけでいいのか。

教育委員会などに持っていくのは冊子のほうがいいが……。教育委員会でも置き場がないので、データのほうがいい。在庫がありすぎると大変なのが実情。全国も調査結果を報告する先方もデータとして活用してもらったほうがよい。他にもなにかご意見があったら、よろしくお願いします。

7、かけはし 97 号 10 月中旬発行予定

8、2023 年度特別支援教育支援員養成ビデオ配信講座

・定員：100 名・配信日程 2023 年 8 月 23 日(水)～11 月 23 日(月)・5 月 16 日(火)～7 月 10 日(月) 申込受付・正会員の確認・6/23 現在申込 一般 48 名 会員 36 名 合計 84 名

9、HP について

- ・HP アップ依頼担当：武政 ・6 月 1 日トップページリニューアル・全国 HP に会員学習会や交流会開催もアップしていく。「全国主催公開イベント」・「全国主催会員向けイベント」・「全国各会主催で全国 LD 親の会後援しているイベント」

10、ディスレクシア啓発月間

10 月がディスレクシア啓発月間。IDA（国際的なディスレクシアの団体）が決めている。日本 LD 学会と大阪医科薬科大学 LD センター、EDGE、発達ディスレクシア研究会など LD の関連団体が 10 月に何かイベントを開催するのに、親の会も参加する予定。

11、行政勉強会（Zoom）

- ・文部科学省と厚生労働省の施策など、1 テーマで 30 分程度、質疑応答 1 時間程度。全体で 2 時間程度。

・厚生労働省関係：日詰正文先生（独立行政法人国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」事業企画局

研究部部長、言語聴覚士、JDDnet 事務局長）

- ・文部科学省関係：笹森洋樹先生（常葉大学 教育学部初等教育課程 教授）

- ・7 月 9 日（日）10:00～12:00 日詰先生 障害者総合支援法概論

- ・9 月 8 日（金）10:00～12:00 笹森先生

通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援の在り方に関する検討会議について

- ・11 月 日詰先生 1 月笹森先生

12、会員交流会（Zoom）

①各会役員交流会（偶数月開催）

- ・Zoom の設定（URL を流すだけ）のみ 申し込み不要
- ・次回日程：8 月 26 日（土）19:30～

②幼児・小学生保護者会員交流会

- ・2023 年 7 月 6 日（木）10:00～12:00 ファシリテーター：6 名 参加者

③女の子の保護者交流会（保留）

④その他、子どもの年齢別全国会員交流会（Zoom による青年交流会含む）

④各会役員掲示板・「チームルーム」 短縮 URL：https://onl.bz/1bVqF4C

テーマ別掲示板検討：障害者権利条約・ペアレントメンター等

13、各会講演会データベース

- ・各会が講演会企画する際、テーマや講師検討の参考にできるようにする。

14、2024 年度予算要望 <追加資料 1、2、3、>

- ・宛先：文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 庶務係

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室
発達障害対策専門官 西尾大輔様宛

子ども家庭庁 障害児支援課総務調整係

- ・2023 年 6 月 27 日提出

15、会員の子どもの構成調査票

- ・2023 年度構成調査提出手続について 所属が重複している人のカウントの仕方について今後検討 ・かけはしに構成調査掲載（10 月発行予定）

16、近畿ブロック確認事項

1 近畿ブロックの決算と予算について（資料 4-1 4-2）

- ・決算、予算共に承認 予算は下記明細修正

①標題の変更（令和 4 年度を令和 5 年度へ） ②収入の部の会費明細の修正

③ ②の修正金額を支出の部に振込手数料として計上する。

評議員交通費対象についての確認（近畿ブロックの会議や研修会参加のための費用が対象）

会議がオンライン中心になったため、繰越金がたまってきている。今後の年会費や予算の使途についての検討が必要。今後アンケート調査などで意見を募り検討していく。

2 近畿ブロック体制

- ・ R5年度近畿ブロック当番表（評議員・会議当番・会計）（資料5）
- ・ R5年度近畿ブロック担当者名簿・会報発送先（資料6）
- ・ 島根県出雲市 親の会設立 保護者 常松さん

協力：島根県立大学内山仁志先生＋水内豊和先生 9月に井上理事長を交え相談会を開催予定

3 2022年度近畿ブロック研修会について

日時 2023年11月12日(日)14時～16時20分 Zoom開催 担当 おたふく会 講師: 久保田あきみ氏(一般財団法人ゆうちょ財団より派遣講師) テーマ「障がいのある人を対象にした金融教育講座」 配信会場：ドーンセンター4階小会議室3 対象：会員会費：無料 定員：
 <確認事項> ●当日の流れ 幅広い年齢のお子さんに対応できるように金銭管理やトラブルに合わないための心構え、親亡き後に備えてもらうことについてお話していただく。前回あがった「障害年金」のことは今回は難しい。リクエストがあれば、パート2でまた来年も実施してもいいので、今回は金銭教育をメインにお話していただく。オンライン配信 ●チラシはタイムテーブルなど打合せが終わってから作成。9月中には確認予定 ●申し込みは各会が取りまとめておたふく会へ。事前質問の欄も申し込みの項目に追加する。

4 2022年度近畿ブロック青年の集い

近畿ブロック青年つどいの会 担当会：たつの子

●開催について 日時：10月15日(日)10:30 JR姫路駅集合(雨天決行)

参加費用：2,000円(交通費＝姫路市内バス代・昼食費) 参加対象：集合場所まで自分で来られる18歳以上の青年。手帳を持っている人は持ってきてもらう。申し込み方法：メール 申し込み締め切り：9月15日(金)

検討事項：昼食はお弁当1100円で頼んでもらうか、カレーライスやオムライスなど同じものを注文してもらうか、になる。基本は1種類で統一する。申し込みの時にアレルギーや嫌いなものを書いてもらう。交通費は下見については、たつの子から。当日はボランティアの交通費は実費を近畿ブロック会計からお支払い。電車の当日遅延などがあるので、当日の本人の連絡先を記入できるように。前担当会のパンジーさんが預かっている名札のたつの子さんへの郵送費は近畿ブロック会計からお支払い。

5 その他 ・各会の活動報告(資料7-1～7-9)・次回近畿ブロック会議 日時：次回3月ブロック会議、希望は11月頃にアンケートで調整。3月3日と10日以外で。開催方法：オンライン 当番会：翼

<配布資料>

1、2023年度研修会参加者アンケート集計 2、2023年度全国青年交流会報告 3、第22回公開フォーラム参加者アンケート集計 4、R5度決算・R5年度予算案…<修正資料1> 5、R5度近畿ブロック当番表(評議員・会議当番・会計)…<修正資料2> 6、R5年度近畿ブロック担当者名簿・会報発送先 7、近畿ブロック各会活動報告(7-1～7-9)

<追加資料> 予算要望

1、文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 庶務係

2、厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 発達障害対策専門官 西尾大輔様宛

3、こども家庭庁 障害児支援課総務調整係

<修正資料>

1、R5年度予算案

2、R5年度当番表

パンジーの会総会・全体交流会

令和5年5月21日、あすなら苑大会議室にて、パンジー総会を開催しました。

総会では、今年度7月より2か月に一度、第二土曜日に「発達障がい子育てお悩み相談会」を大庭先生のご協力のもと開催すること、パンジーの活動をより多くの方に知っていただくリーフレットのデザインを新しくしたこと、今年度の会費を減額したことをお伝えいたしました。

総会後は、全体交流会を開催しました。12名の参加でした。

就労のことが中心に、お金の管理や使い方についても話し合いました。

親として年々歳を重ねていく子どもに自立に向けてどう接すればよいか、そして、どういった心持ちで向き合えばよいかなど、さまざまな年代の子を持つ親同士、話しをしながら、時に笑いながらお茶やお菓子をいただきながら、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。

お忙しい中、ご参加いただきました皆さんありがとうございました。

～参加者感想～

・就労後の本人や親の悩みなどを聞かせて頂きながら、我が子の遠くはない将来について想像していました。同じようなことが苦手だからうちもこんなことが起こるかもしれない、そんな時はどうしようかなあ、今のうちにしておくことは？など答えはなかなか出ませんが前もって考える機会を持てました。

・就労の話やお金の話など先輩方のお話を聞き、とても勉強になりました。これから先の就労、自立に関して漠然とした不安がありましたが、その不安に対して何をしていけばいいか参考になりました。

今後も参加させて頂きたいです。

・主人も初めて参加させて頂き、良い勉強になったようです。これまで、さんざん眉間にシワを寄せて、私に「甘やかし過ぎや!」「(親の会で)ならて(習って)来たやろ!」とか責めるように言って来たけど、ちょっとは変わってくれるかな? 定年後はコロナもあって仕事が減り、休み(明日も)や早く帰宅することは増え、当然、ゴロゴロする息子を目にすることも増えて、関係悪化していたので、好転してくれるのを期待します。





8月お食事交流会

8月5日（土）午後12時から王寺駅の魚八庭にてお食事交流会を開催しました。本日入会された新会員さんを含め8人が参加しました。新会員さんは18歳のお子さんがいらっしゃいます。

交流会では自己紹介と子どもの近況を話しました。美味しいお寿司をいただきながら、和気あいあい、それぞれの子育てについて悩みだけでなく、成長を感じたこと、支援を受けることができたことなどを話したり、今後のことを先輩ママさんから相談したり。

久しぶりの食事会交流会はとても楽しくあっという間に時間が過ぎていきました。コロナ禍で長い間開催できていなかったのも、本当に嬉しいひとときでした。

発達障がい子育てお悩み相談会を開催しました

7月8日（土）、9月11日（土）に奈良県心身障害者福祉センター会議室にて、発達障がい子育てお悩み相談会を開催しました。事前にご予約をいただき、7月は2家庭、9月は1家庭のお悩みを特別支援教育士大庭譲治先生とパンジー事務局の二人でお聞きしました。

学齢期の学校生活やこれからの進路、そして、自立に向け親がどう子どもに接すればよいのかなど、子育ての悩みはつきません。

今回は、11月11日（土）の①午後1：30～2：15 ②午後2：15～3：00となっています。事前予約制となっていますので、パンジーホームページのお問合せ欄からお申し込みいただきましたら、こちらよりメールにてご連絡させていただきます。

一人で悩まず、ぜひ、お気軽にご相談ください。

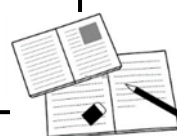


～プロ野球観戦報告～

- 今年も奈良県福祉医療部障害福祉課より、プロ野球年間シーズンシートチケットを8枚いただき4家庭が観戦しました。
- ～青年部女子 保護者感想～
- 親子で観戦しました。野球好きな息子が お姉ちゃんがチケット貰ってくれたから見に行けたーと喜んでました。大きくなってきて会話も少なくなりつつありましたが、良い機会を頂きました。
- ありがとうございます。



運営部活動報告



奈良県発達障害者支援地域協議会に出席しました。

令和5年9月1日（金）

開催場所：奈良県心身障害者福祉センター 二階研修室

出席者：会長 太田教授（奈良県立医科大学） 櫻井関西福祉大学教授

自閉症協会、手をつなぐ育成会、ていあー、奈良県労働局、奈良県障害者職業センター、奈良県総合リハセン、奈良県障害福祉課 ほか関係団体

パンジーから、療育手帳の更新について質問させていただきました。

療育手帳を持つ人は、5年に一回 永遠に更新手続きが必要となっています。障害は、回復すると言う考えがまだ残っていますが、成人の知能指数は、悪化すれど劇的に向上はしません。検査する機関も、増えつつける発達障害者に対し 十分対応ができていません。更新がある為、検査したくても後手にまわっています。親子揃って、検査予約を3ヶ月前に1日3枠の予約を取り、3時間かかる手間を、親が死んでから知的障害のある子どもが一人で手続きは到底できません。障害者年金制度では、成人後2回更新すれば良い、となりました。これは、国の施策ですが、県はもっと柔軟に、成人後の療育手帳の更新手続きはなしとする、としてもおかしくないと思います。ご回答よろしくお願いします。

奈良県知的障害者更生相談所からの回答

療育手帳の更新については、成人後に障害の程度が固定するとは限りませんので、手帳の正確性を期するために再判定を実施することは必要であると考えています。現在、判定事務については、障害の程度や年齢により、5年、10年、更新不要（判定検査時の年齢が50歳以上の場合や複数回の判定結果に変化がない場合等）としています。また、判定検査時の来所については、親以外に兄弟、支援団体の職員など本人のことをよく知っておられる方の同伴も可能としており、同席される場合もよくあります。今後も可能な限り円滑な更新手続きができるよう努めていきたいと考えています。

～出席者感想～

各団体からの質問事項を事前にメール等で送信し、協議会で回答をいただきました。質問事項に対し回答時間は大変短く、早口でまくし立てるように回答され、議論する時間もなく、活動を報告する時間もなく大変残念でした。次回は会議の時間配分についても意見させていただきたいと思います。



2023年土曜会青年部（中・高校生部会）夏のキャンプ報告

コロナも5類になり、ここ2年ほどはお盆と正月の前後のみ感染拡大傾向が見られるようになり、少々の不安はあるものの皆で力を合わせて実施までこぎつけました。今年は特に猛暑と台風の心配があったものの、8月8日、生駒山麓公園にて、デイキャンプを開催することができました。

青年部では、新年5月からの定例会議を大切にしています。夏のデイキャンプについて中高校生たちが意見を出し合い、場所の選定・日程・活動内容等すべて皆で意見を出し合い決定しました。大学生や就労にこぎつけた先輩もアドバイザーとして会議を見守ってくれています。

（※ 青年会規約 第1条：親の力を借りないで、自分たちで活動する。）

今回は、自分たちの親を招待することを決めました。総勢14名で実施。

当日、スーパーに立ち寄りBBQの食材を自分たちで調達、山麓公園の野外活動センターでは、自分たちで火起こし、野菜の切り分け、焼きの一切を自分たちで行いました。焼いた肉を皆に振舞いました。親同士の会話も盛り上がりました。3時間ほどのゆったりとした時間BBQ(昼食)を楽しみました。自分たちの親の横に座って一緒に食べていました。ほほえましい光景でした。

「今度、仲間同士でBBQをする時には、この経験が活かせるでしょう。」（保護者談）

後片付けも自分たちで行い、その後、結構ハードなフィールドアスレチックへGO！！「このアスレチックは出来る！ 出来そうにない！！」と自分で判断し進めていきました。汗いっぱいいた後、お風呂にも入りました。

学校現場では、なかなか参加できない会議や、経験を小グループではありますが、青年部会では大切にしています。今後、グループ活動の時、デートの時、20才を過ぎてちょっとの自信と勇気をもって、積極的に活動に参加してほしいものです。

文責：大庭譲治



～参加者感想～

I くん(高2年)

バーベキューの感想は途中から雨が降ったけど、お肉は焼けました。アスレチックはほとんどやってませんでした。温泉の中にはジャグジーやサウナがありました。露天風呂は中止だったけど楽しかったです。来年あれば宜しくお願いします。

N くん (大学生)

今年の夏のイベントは5年ぶりの参加となったので、5年前のことを思い出してやらないといけないことが多かったですが、バーベキューの肉や野菜は美味しかったし、アスレチックも楽しくて、良い経験になったので、嬉しかったです。

K くん (高1年)

アスレチックに行ったことが心に残りました。暑い中ではあったけど、最後まで諦めずに挑戦した遊具も増えました。今までの中でできた箇所が多かったので嬉しかったです。次アスレチックをするときは、全部挑戦しようと思います。

保護者

久しぶりのお風呂付きバーベキューを楽しみにしていたようでした。子どもたちやお母さん方とおしゃべりし、ゆっくり過ごすことができました。

参加した役員

自分たちで「BBQをしよう。」「自分たちの親も招待しよう。」「材料は何にしよう。」などを話し合い、大庭先生と一緒に買い物をし、キャンプ場では暑い盛りの中、火をおこし、アルミホイルで野菜を包み・・・BBQの後は、アスレチックに行き、誰一人取り残すことなく、仲間と一緒に風呂に行き。

その経験は、人生の中できっと「これもできた」「あれもできた」という自信のひとつになり、成人部の飲み会ではきっと「あの時一緒にBBQをした」という仲間意識となり、この会が子どもたちにとっての一生を通じた居場所となっていくきっかけとなっていくでしょう。

毎年恒例の夏のデイキャンプは、そんな姿をそばで見守りながら、振舞ってもらったお肉やお野菜をいただき、保護者同志、子育ての悩みや喜びを気兼ねなく話せる、保護者にとっても大切な行事となっています。

今回は、療育手帳の取得をしたこと、取得する際に親子で話し合ったこと、また、大学生になり子どもが自分でいろいろな居場所を見つけ始めたなど、各親御さんの様々な近況を聞くことができました。

お忙しい中、いつも子どもや私たち保護者に寄り添ってくださっている大庭先生に感謝感謝です。暑い中、今年もありがとうございました。

パンジー各部活動報告 & 今後の予定



《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 5月13日 パンジー通信、総会資料印刷・発行
- 5月21日 パンジー総会・全体交流会（あすなら苑）
- 5月24日 就労支援センター「ワークラボ」第8回総会
- 6月17日 全国LD親の会第15回総会（富山県総合福祉会館）
- 6月18日 全校LD親の会公開フォーラム（富山県総合福祉会館）
- 7月 2日 近畿ブロック会議（Z o o m）
- 7月 8日 発達障がい子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 7月19日 奈良県発達障害者支援センターでいあー連絡協議会
（奈良県社会福祉総合センター）
- 8月 5日 パンジーお食事交流会（王寺駅 魚八庭）
- 9月 1日 奈良県発達障害者支援地域協議会（心身障害者福祉センター）
- 9月11日 発達障がい子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 10月 8日 日本LD学会第32回大会（広島国際会議場）
- 10月14日 パンジー通信印刷・発行

今 後 の 予 定

- 10月15日 近畿ブロック青年のつどい（姫路城）
- 11月12日 近畿ブロック研修会（Z o o m）
- 11月11日 発達障がい子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 12月 3日 パンジー役員会議（Z o o m）
- 1月 未定 パンジー新年会
- 1月13日 発達障がい子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 3月 9日 発達障がい子育てお悩み相談会（奈良県心身障害者福祉センター）
- 3月10日 パンジー役員会議（Z o o m）

《小 中 高 学 部》

活 動 報 告

5月～9月のサロン川西は参加可能な方がお
らず欠席

8/8 夏のレクリエーション
（生駒山にてデイキャンプ）

今 後 の 予 定

- 11～12月(日時未定) 奈良県教育委員会訪問
- 12月 秋冬レクリエーション(天王寺動物園)
- 10～12月第二水曜日
参加可能であればサロン川西



《 ア ド 部 》

活 動 報 告

な し

今 後 の 予 定

11月 行政訪問

《 ピ ア カ ン 》

活 動 報 告

8/10 奈良市子どもセンター（8/24 会議事
前打ち合わせ）

8/24 奈良市子どもセンター（奈良市発達支
援ネットワーク会議）

今 後 の 予 定

おしゃべりサロン開催検討中

土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高校生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

児童部・青年部

活動報告

5月13日 土曜会活動／福祉センター
6月10日 土曜会活動／福祉パーク
7月8日 土曜会活動／福祉センター
8月8日 リクレーション（生駒山麓公園）
9月9日 土曜会活動／福祉センター

今後の予定

10月14日 土曜会活動／福祉センター
11月3日 リクレーション
11月11日 土曜会活動／福祉センター
12月9日 クリスマス会／福祉センター
1月13日 土曜会活動／福祉センター
2月10日 土曜会活動／福祉センター
3月9日 土曜会活動／福祉センター
4月13日 土曜会活動／福祉センター

成人部

活動報告

5月20日土曜日、二階堂駅 天理風林火山（焼肉）開催し、10名が参加しました。
木村さんが幹事でした。残念ながら大庭先生が所用で欠席となりました。
S先生が皆さんと話して頂きました。コロナ禍を吹き飛ばす、元氣な懇親会になり大いに盛り上がりしました。

今後の予定

今回は、11月18日（土）に開催します。
幹事は、入船さんです。韓国料理を企画中。
乞うご期待

パパボウを募集しています!!

～お知らせ「ディスレクシア月間2023」～

日本でLD/ディスレクシアに関連した事業を実施している主要5団体（認定NPO法人エッジ、一般社団法人日本LD学会、発達性ディスレクシア研究会、大阪医科薬科大学LDセンター、NPO法人全国LD親の会）が共同して啓発活動を行います。企画の趣旨は、発達性ディスレクシアの人々が、文字の読み書きの困難さを除けば、創造力、想像力や身体能力、企画力、統率力など多くの分野で優れたものがあるにもかかわらず、学習の機会が奪われがちでその過程で自信を失い、本来の力を発揮できないまま不登校になったり、社会活動が制限されたりしていることを知ってもらうことです。

この企画では、「ディスレクシアだから大丈夫!」というメッセージを掲げ一人でも多くの方にディスレクシアについて興味を持って知ってもらうことを目的としています。「ディスレクシア月間企画2023」の主な内容はこちら↓
1. イベントホームページ 2. SNSシェアまつり 3. 図書館への働きかけ

全国LD親の会では、読書バリアフリー法による情報保障を求める要望書を各地域の公立図書館や学校図書館へ提出する働きかけも行っています。

詳しくはこちらをご覧ください。<https://x.gd/ok736>